

**第3回  
NDBオープンデータ  
【内服薬】**

ジェネリック医薬品の使用量増加も  
薬価改定の影響で処方金額が大幅減少  
各領域でオーソライズド・ジェネリックが上位に

今回のオープンデータでは、引き続きジェネリック処方数量の大幅な伸びが見られる。しかし、今回集計対象となった2016年4月は薬価改定の年であり、ジェネリック製品も軒並み大幅な薬価引き下げとなっており、処方金額は大幅ダウンしている。製品別では、いわゆる「後発品扱い」と言われる、メチコバルやバイアスピリンなどクラシックド

「特定保険医療材料」は、第3回NDBオープンデータで新たに追加公表となった集計表である。医科入院／入院外レセプト、DPCレセプト、調剤レセプトの情報を元に、各特定保険医療材料の数量について、「都道府県別」及び「性・年齢別」の集計を行っている。

「特定保険医療材料」は、第3回NDBオープンデータで新たに追加公表となった集計表である。医科入院／入院外レセプト、DPCレセプト、調剤レセプトの情報を元に、各特定保険医療材料の数量について、「都道府県別」及び「性・年齢別」の集計を行っている。

厚生労働省は、レセプト情報・特定健診等情報データベースであるNDBオープンデータを公表した。昨年、一昨年の公開に続き3回目となる。集計対象期間は2016年4月から2017年3月診療分。

NDBオープンデータは、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、2009年より整備されているデータベースで、2011年以降は研究者向けに公開され、2016年からは個人情報情報を匿名化した上でオープンデータとして一般向けにも公表が始まった。保険診療にまつわる様々なデータが含まれており、国民皆保険下にある日本においては国民の医療動向を全数に近い割合で評価できる、非常に貴重な医療ビッグデータである。

今回のNDBオープンデータ公表は3回目にあたり、前回に引き続き集計結果の種類を増やしている。第2回NDBオープンデータでは、大きく分けて「医科診療行為」、「歯科診療行為」、「薬剤」、「特定健診（検査値）」、「特定健診（標準的な質問票）」の6つの事項の集計結果について公表を行った。第3回NDBオープンデータではこれらに加えて、新たに「特定保険医療材料」の集計結果も公表している。

「特定保険医療材料」は、第3回NDBオープンデータで新たに追加公表となった集計表である。医科入院／入院外レセプト、DPCレセプト、調剤レセプトの情報を元に、各特定保険医療材料の数量について、「都道府県別」及び「性・年齢別」の集計を行っている。

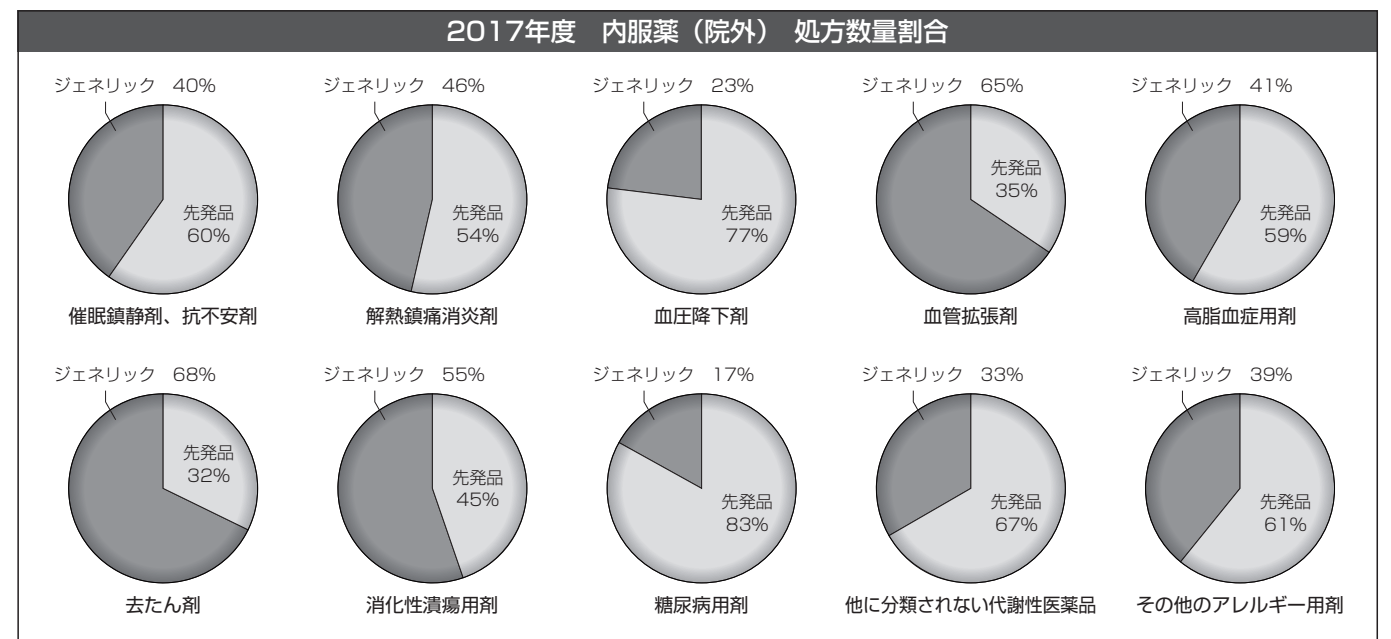
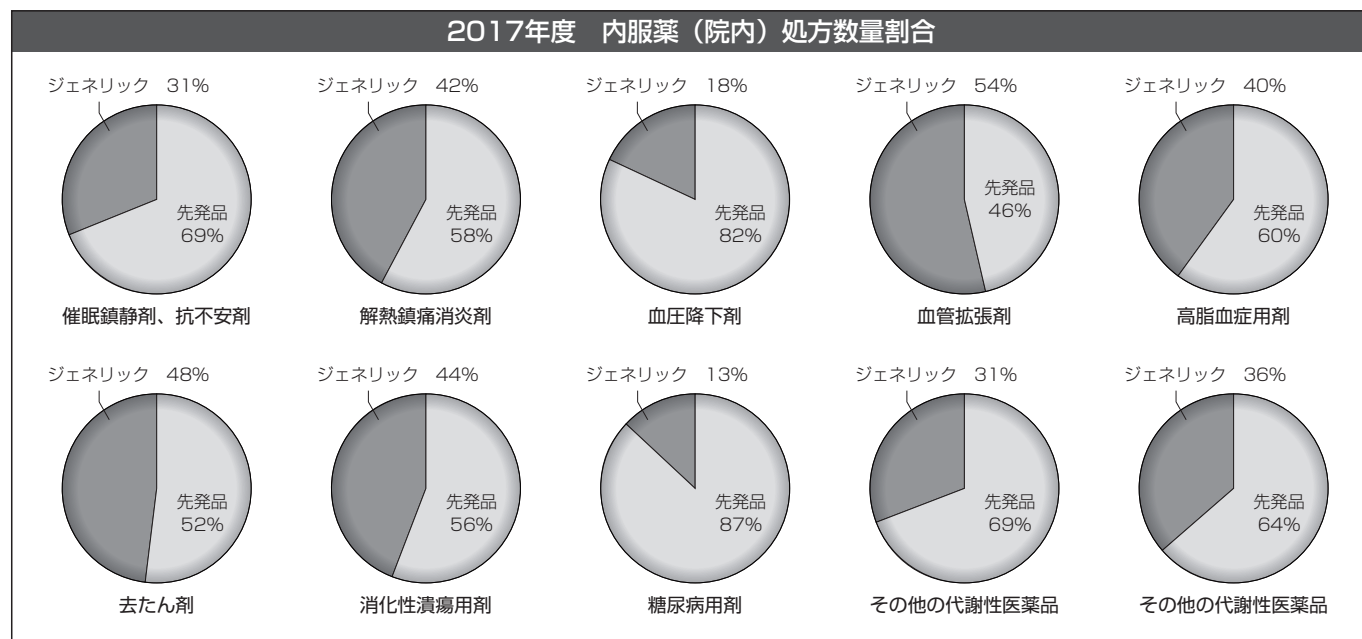
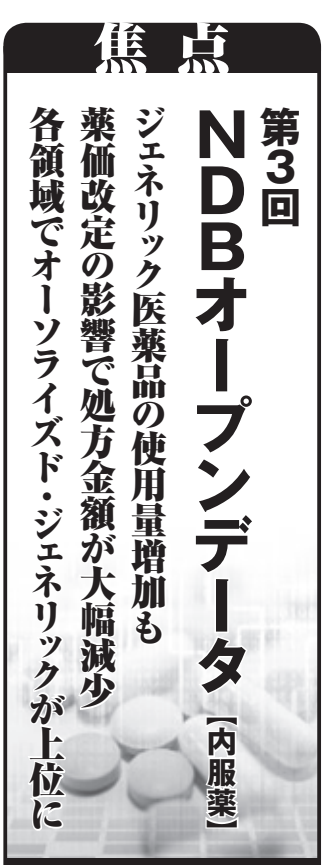
「特定保険医療材料」は、第3回NDBオープンデータで新たに追加公表となった集計表である。医科入院／入院外レセプト、DPCレセプト、調剤レセプトの情報を元に、各特定保険医療材料の数量について、「都道府県別」及び「性・年齢別」の集計を行っている。

「特定保険医療材料」は、第3回NDBオープンデータで新たに追加公表となった集計表である。医科入院／入院外レセプト、DPCレセプト、調剤レセプトの情報を元に、各特定保険医療材料の数量について、「都道府県別」及び「性・年齢別」の集計を行っている。

「特定保険医療材料」は、第3回NDBオープンデータで新たに追加公表となった集計表である。医科入院／入院外レセプト、DPCレセプト、調剤レセプトの情報を元に、各特定保険医療材料の数量について、「都道府県別」及び「性・年齢別」の集計を行っている。

「特定保険医療材料」は、第3回NDBオープンデータで新たに追加公表となった集計表である。医科入院／入院外レセプト、DPCレセプト、調剤レセプトの情報を元に、各特定保険医療材料の数量について、「都道府県別」及び「性・年齢別」の集計を行っている。

「特定保険医療材料」は、第3回NDBオープンデータで新たに追加公表となった集計表である。医科入院／入院外レセプト、DPCレセプト、調剤レセプトの情報を元に、各特定保険医療材料の数量について、「都道府県別」及び「性・年齢別」の集計を行っている。



(注) NDB オープンデータより、各薬効分類の処方数量上位品目を抽出。  
「前年比」は前年度データの処方数量からの増減。処方金額は薬価に処方数量を乗じたもので本誌算出。

内服薬 処方数量トップ20						2016年4月～2017年3月		外来（院外）					
【解熱鎮痛消炎剤】													
順位	製品名	処方数量	増減	処方金額（円）	GE	順位	製品名	処方数量	増減	処方金額（円）	GE		
1	セレコックス錠100mg	498,818,769	1.9%	34,169,085,690		11	カロナール錠500 500mg	71,214,773	117.0%	697,904,779	GE		
2	カロナール錠200 200mg	398,377,310	13.4%	3,027,667,558	GE	12	トラマールOD錠25mg	65,597,096	42.9%	2,532,047,896			
3	ノイトロピン錠4単位	388,006,766	－0.2%	12,067,010,423		13	ロルカム錠4mg	53,339,885	－10.6%	1,109,469,613			
4	ロキソニン錠60mg	359,487,496	－19.2%	5,715,851,186		14	ロキソプロフェンNa錠60mg「トーワ」	52,816,376	17.9%	411,967,735	GE		
5	トラムセット配合錠	251,643,716	10.3%	17,640,224,477		15	ロキソプロフェンNa錠60mg「テバ」	52,715,188	－6.0%	411,178,466	GE		
6	ロキソプロフェン錠60mg「EMEC」	184,545,983	5.7%	1,439,458,667	GE	16	SG配合顆粒	49,197,642	0.7%	531,334,537			
7	カロナール錠300 300mg	132,291,984	17.5%	1,124,481,864	GE	17	ロキソプロフェンNa錠60mg「YD」	44,935,600	5.6%	350,497,680	GE		
8	ロキソプロフェンナトリウム錠60mg「日医工」	128,176,967	8.0%	999,780,341	GE	18	ボルタレン錠25mg	37,774,680	－17.4%	457,073,627			
9	ロキソプロフェンNa錠60mg「サワイ」	119,472,666	11.9%	931,886,793	GE	19	カロナール細粒20%	35,029,921	6.1%	287,245,349	GE		
10	ロブ錠60mg	71,881,094	－1.9%	560,672,530	GE	20	コカル錠200mg	34,074,267	10.0%	258,964,427	GE		

【血管拡張剤】									
順位	製品名	処方数量	増減	処方金額（円）	GE	順位	製品名	処方数量	増減
1	アムロジピンOD錠5mg「トーワ」	174,059,453	18.5%	4,560,357,678	GE	11	ニコランジル錠5mg「サワイ」	87,871,525	13.4%
2	ノルバスク錠5mg	126,312,915	－19.3%	6,151,438,937		12	コニール錠4 4mg	84,945,776	－20.4%
3	アダラートCR錠20mg	125,598,746	－18.5%	129,282,741		13	ニフェジピンCR錠20mg「日医工」	82,415,854	11.5%
4	ワソラン錠40mg	122,426,635	－14.8%	869,229,107		14	アムロジピン錠5mg「明治」	80,713,751	1.9%
5	シグマート錠5mg	112,065,310	－22.2%	2,375,784,572		15	アムロジピンOD錠2.5mg「トーワ」	67,810,917	22.5%
6	ニコランジル錠5mg「日医工」	110,852,724	9.0%	642,945,799	GE	16	アムロジピンOD錠5mg「明治」	67,584,264	16.3%
7	ニコランマート錠5mg	94,480,082	2.8%	623,568,540	GE	17	ニフェジピンCR錠20mg「トーワ」	67,392,034	15.3%
8	アムロジンOD錠5mg	92,345,935	－16.5%	4,395,666,520		18	アイトロール錠20mg	66,904,447	－21.6%
9	ニフェジピンCR錠20mg「サワイ」	90,889,328	16.5%	1,227,005,921	GE	19	ノルバスク錠2.5mg	64,408,356	－15.9%
10	ノルバスクOD錠5mg	90,609,773	－17.7%	4,412,695,930		20	アムロジピンOD錠5mg「サワイ」	63,667,909	21.0%

【高脂血症用剤】									
順位	製品名	処方数量	増減	処方金額（円）	GE	順位	製品名	処方数量	増減
1	クレストール錠2.5mg	748,362,310	－6.9%	47,221,661,732		11	クレストールOD錠2.5mg	90,223,200	－
2	ゼチーア錠10mg	234,509,448	6.6%	43,454,600,802		12	リバロ錠1mg	75,159,462	－17.0%
3	クレストール錠5mg	180,898,045	－1.5%	21,942,932,798		13	メバロチン錠10 10mg	70,367,873	－18.0%
4	リビートル錠10mg	121,601,417	－20.5%	11,989,899,751		14	アトルバスタチン錠10mg「EE」	70,359,778	8.8%
5	リビディール錠80mg	114,809,949	3.5%	4,247,968,100		15	アトルバスタチン錠5mg「EE」	61,800,793	11.1%
6	リビートル錠5mg	112,330,722	－16.8%	5,818,731,416		16	ベザトルSR錠200mg	59,711,634	－18.4%
7	アトルバスタチン錠10mg「サワイ」	105,837,757	7.7%	5,334,222,963	GE	17	ブラバスタチンNa錠10mg「サワイ」	54,301,262	5.0%
8	アトルバスタチン錠5mg「サワイ」	105,628,780	11.2%	2,788,598,795	GE	18	EPLカプセル250mg	52,910,947	－2.6%
9	ベザフィブラートSR錠200mg「サワイ」	105,037,941	7.2%	1,039,875,611	GE	19	ベザフィブラートSR錠200mg「日医工」	52,092,263	8.5%
10	ロトリガ粒状カプセル2g	91,120,110	24.3%	23,791,460,845		20	リバロ錠2mg	48,579,427	－19.2%

【消化性潰瘍用剤】									
順位	製品名	処方数量	増減	処方金額（円）	GE	順位	製品名	処方数量	増減
1	ムコスタ錠100mg	462,759,244	－20.6%	6,756,284,968		11	レバミピド錠100mg「NP」	124,732,263	15.7%
2	ネキシウムカプセル20mg	415,283,674	7.8%	60,257,661,152		12	ネキシウムカプセル10mg	120,530,168	17.3%
3	アルロイドG内用液5%	397,155,471	－14.5%	679,135,855		13	ランソプラゾールOD錠15mg「サワイ」	117,756,100	24.1%
4	レバミピド錠100mg「EMEC」	345,828,974	4.0%	3,423,706,838	GE	14	ガスターD錠20mg	106,265,011	－22.1%
5	レバミピド錠100mg「サワイ」	202,589,329	8.8%	2,005,634,353	GE	15	ランソプラゾールOD錠15mg「トーワ」	102,139,711	33.5%
6	タケプロンOD錠15 15mg	174,671,362	－27.4%	14,078,511,777		16	サンメール内用液5%	101,560,963	7.0%
7	セルベックスカプセル50mg	159,253,726	－22.6%	1,496,985,027		17	ファモチジンD錠20mg「サワイ」	96,324,599	7.6%
8	バリエット錠10mg	158,908,421	－21.7%	18,385,704,339		18	ランソプラゾールOD錠15mg「テバ」	95,179,150	－4.5%
9	デプレノンカプセル50mg「サワイ」	140,226,305	4.2%	869,403,090	GE	19	ランソプラゾールOD錠15mg「日医工」	84,689,729	25.5%
10	アルクレイン内用液5%	139,314,571	22.2%	91,947,617	GE	20	タケキャブ錠10mg	83,628,972	－

【その他のアレルギー用剤】									
順位	製品名	処方数量	増減	処方金額（円）	GE	順位	製品名	処方数量	増減
1	タリオン錠10mg	286,368,374	8.5%	13,287,492,544		11	ディレグラ配合錠	84,049,651	17.4%
2	ザイザル錠5mg	231,138,842	7.5%	22,281,784,345		12	シングレア錠10mg	75,616,355	－34.9%
3	ザイザルシロップ0.05%	185,149,862	26.7%	3,314,182,522		13	キプレス錠10mg	72,465,754	－33.9%
4	アレグラ錠60mg	179,712,277	－19.1%	11,663,326,798		14	モンテルカスト錠10mg「KM」	68,842,740	－
5	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「SANIK」	138,030,982	24.3%	4,748,265,770	GE	15	ブランドルカストカプセル112.5mg「日医工」	67,355,145	5.5%
6	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「EE」	137,389,764	11.0%	4,039,259,070	GE	16	ブランドルカスト錠225「EK」 225mg	59,102,573	4.6%
7	タリオンOD錠10mg	127,499,215	12.5%	5,915,963,595		17	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「KN」	58,243,988	9.9%
8	アレロックOD錠5 5mg	112,184,523	－16.1%	5,777,502,950		18	オノンドライシロップ10%	55,854,993	－20.8%
9	アレロック錠5 5mg	105,004,115	－16.0%	5,407,711,903		19	ケタスカプセル10mg	53,384,365	－10.0%
10	オノンカプセル112.5mg	103,365,621	－19.7%	5,550,733,855		20	ブランドルカスト錠112.5「EK」 112.5mg	49,292,576	8.0%

なものでは、日医工クロビドグレル錠103億9472万円▼沢井製薬アトルバスタチン錠97億5421万円▼東和薬品アムロジピン錠（通常錠、OD錠含）94億7221万円▼沢井製薬リマプロストアルフアデクス錠77億円3092万円▼日医工リマプロストアルフアデクス錠66億2003万円（いずれも院内＋院外＋入院合計）など。いずれも処方数量は大きく伸びているものの、2016年4月の薬価の大幅引き下げの影響を大きく受け、処方金額全体は縮小している。

第3回NDBオープンデータ集計対象期間では、オーソライズド・ジェネリック製品の伸びが多くの

薬効分類で目立ってきたことが示されている。最も処方金額が大きいものでカンデサルタン錠「あすか」（あすか製薬）で110億9479万円（院内＋院外＋入院）で、同成分中では、先発医薬品プロプレスが60%に對し、「あすか」が35%と圧倒的なシェアを占めている。そのほか、クロビドグレル錠「SANIK」（日医工サノフィ）103億9472万円や、モンテルカスト錠「KM」（キョーリンリメディオ）78億2192万円、フェキソフェナジン塩酸塩錠「SANIK」（日医工サノフィ）56億9618万円など、いずれも同一成分中で先発品と併

大手3社 内服薬処方金額上位製品（ジェネリックのみ）

日医工			
製品名	処方金額 (院内＋院外＋入院)	販売開始年月	
クロビドグレル錠「SANIK」(25mg/75mg)	103億9472万円	2015年6月	日医工サノフィ製販／AG
リマプロストアルフアデクス錠5μg「日医工」	66億2003万円	2012年12月	
フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「SANIK」	56億9618万円	2013年6月	日医工サノフィ製販／AG
イコサバント酸エチル「日医工」(粒状カプセル300mg/600mg/900mg カプセル300mg/600mg/900mg)	44億9091万円	2013年1月 (カプセル) 2008年7月 (粒状カプセル)	
ランソプラゾールOD錠「日医工」(15mg/30mg)	36億2204万円	2010年11月	

沢井製薬			
製品名	処方金額 (院内＋院外＋入院)	販売開始年月	
アトルバスタチン錠「サワイ」(5mg/10mg)	97億5421万円	2011年11月	
リマプロストアルフアデクス錠5μg「サワイ」	77億3092万円	2005年7月	メディサ新薬製販
イコサバント酸エチル「サワイ」(粒状カプセル300mg/600mg/900mg カプセル300mg/600mg/900mg)	51億9553万円	1998年7月 (カプセル) 2008年7月 (粒状カプセル)	メディサ新薬製販 (カプセル)
アムロジピン錠 (2.5mg/5mg/OD2.5mg/OD5mg)	50億3864万円	2008年7月 (錠) 2009年11月 (OD)	
シロスタゾール錠 (50mg/100mg/OD50mg/OD100mg)	39億3104万円	2000年7月 (錠) 2013年6月 (OD)	
タムスロシン塩酸塩OD0.1mg/0.2mg/カプセル0.1mg/0.2mg	38億5968万円	2006年7月 (カプセル) 2009年5月 (OD)	メディサ新薬製販 (カプセル)

東和薬品			
製品名	処方金額 (院内＋院外＋入院)	販売開始年月	
アムロジピン錠 (2.5mg/5mg/OD2.5mg/5mg/10mg)	94億7221万円	2008年7月	
ランソプラゾールOD錠「トーワ」(15mg/30mg)	49億6593万円	2009年5月	
アトルバスタチン錠5mg/10mg/OD5mg/10mg	43億1278万円	2011年11月 (錠) 2013年12月 (OD)	
カルボシステイン (錠250mg/500mg/DS50%/DS33.3%/小児用5%)	33億2265万円	1990年7月 (錠・小児シ) 2010年5月 (DS33.3%) 2015年6月 (DS50%)	
ドネベジリン塩酸塩 (OD3mg/5mg/10mg/錠5mg)	29億6867万円	2011年11月	

主なオーソライズド・ジェネリック 内服薬処方金額（院内＋院外＋入院）			
製品名	処方金額 (院内＋院外＋入院)	販売開始年月	製造販売
カンデサルタン錠 (2mg/4mg/8mg)「あすか」	110億9479万円	2014年9月	あすか製薬＝武田薬品
クロビドグレル錠 (25mg/75mg)「SANIK」	103億9472万円	2015年6月	日医工サノフィ＝日医工
モンテルカスト錠10mg「KM」	78億2192万円	2016年9月	キョーリンリメディオ＝杏林製薬
フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「SANIK」	56億9618万円	2013年6月	日医工サノフィ＝日医工
ランソプラゾールOD錠 (15mg/30mg)「テバ」	32億3417万円	2007年7月	武田テバファーマ＝武田薬品
カムシア配合錠 (HD / LD)「あすか」	28億6387万円	2016年3月	あすか製薬＝武田薬品
レボフロキサシン錠 (250mg/500mg)「DSEP」	27億2834万円	2014年12月	第一三共エスファ＝第一三共

2017年度 内服薬（入院） 処方数量割合

